



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東 大

上場会社名 伊藤ハム株式会社

コード番号 2284 URL <http://www.itoham.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀尾 守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 石井 隆

TEL 0798-66-1231

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	342,518	△2.3	7,085	36.1	7,085	11.7	5,124	23.2
24年3月期第3四半期	350,744	△2.1	5,204	34.3	6,343	27.4	4,160	△31.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 5,445百万円 (29.9%) 24年3月期第3四半期 4,192百万円 (△7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	22.28	22.26
24年3月期第3四半期	17.27	17.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	211,990	118,391	55.5
24年3月期	197,937	115,735	58.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 117,745百万円 24年3月期 115,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	△1.7	6,600	129.1	6,500	47.7	4,000	94.2	17.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	247,482,533 株	24年3月期	247,482,533 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	21,128,574 株	24年3月期	14,738,360 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	229,955,954 株	24年3月期3Q	240,895,875 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レート、獣疫などの様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
平成25年3月期第3四半期	342,518	7,085	7,085	5,124	22.28
平成24年3月期第3四半期	350,744	5,204	6,343	4,160	17.27
増減率	△2.3%	36.1%	11.7%	23.2%	29.0%

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～12月31日)のわが国経済は、前半は東日本大震災からの復興需要等に支えられて景気回復の動きが見られたものの、後半には長期化する円高やEUの金融危機、あるいは中国の成長率の鈍化など海外経済の減速等から景気は弱含みとなり、米国の財政の崖なども重なって景気の先行き不透明感は一層深まる状況となりました。

当業界におきましても、依然としてデフレ経済からの脱却が見通せない中で、消費者の低価格志向の定着や企業間競争の激化等により、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、中期経営計画「CNV2015」の2年目を迎え、前期から継続して取り組んできた「構造改革」が進捗すると同時に、当期においては現場力・人材力の強化方針の下で、グループのさまざまな部門が業務改革、人材育成、コスト削減等の改善・改革にスピード感を持って取り組み、その成果が着実に現れてきております。今後はそれらを土台として「成長戦略」に軸足を移し、さらなる企業体質の強化と企業業績の改善につなげてまいります。

当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は、ハム・ソーセージは歳暮ギフトが好調に推移する一方で、震災復興需要の反動減や企業間競争の激化等により前年同期に比べて2.3%減、調理加工食品ほかは惣菜子会社の事業譲渡による減少要因はありましたが、ピザ・スナック類やコンビニエンスストア向けのベンダー事業が伸長したことからほぼ前年並みとなり、また食肉は下期に入り相場は回復傾向となったものの、上半期の豚肉、鶏肉の相場が低水準で推移した影響等により前年同期に比べて3.3%減となった結果、売上高全体としては前年同期より82億2千5百万円減少して3,425億1千8百万円(前年同期比2.3%減)となりました。利益面につきましては、売上総利益は、売上高が減少する一方で構造改革効果や原料価格が安定的に推移したことから、ほぼ前年並みの水準となりました。営業利益は、中期経営計画「CNV2015」に沿って前期より着実に実施してきた構造改革によりコスト削減が進み、販売費及び一般管理費が大幅に減少した結果、前年同期に比べて18億8千1百万円増加して70億8千5百万円(前年同期比36.1%増)となりました。また経常利益につきましては、持分法による投資損益が前期に比べて大幅に悪化したものの、7億4千1百万円増加して70億8千5百万円(前年同期比11.7%増)、四半期純利益は、前年同期より9億6千3百万円増加して51億2千4百万円(前年同期比23.2%増)となりました。

報告セグメント別の内訳につきましては、加工食品事業本部は、外部売上高1,826億2百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益62億6千2百万円(前年同期比33.5%増)、食肉事業本部は、外部売上高1,595億1百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益8億4千4百万円(前年同期比101.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて140億5千2百万円増加し、2,119億9千万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加及び有価証券（短期運用預金等）の減少等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて113億9千6百万円増加し、935億9千9百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて26億5千5百万円増加し、1,183億9千1百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加及び自己株式の取得等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月1日に公表しました業績予想に変更はありません。なお、1株当たり当期純利益の予想数値につきましては、期末までの自己株式取得による株式数の変動を可能な範囲で反映させております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,506	13,281
受取手形及び売掛金	48,958	71,747
有価証券	17,249	5,500
商品及び製品	20,620	23,476
仕掛品	335	207
原材料及び貯蔵品	9,710	9,230
その他	4,380	4,289
貸倒引当金	△101	△137
流動資産合計	110,661	127,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,392	15,766
機械装置及び運搬具(純額)	11,895	10,839
工具、器具及び備品(純額)	656	642
土地	17,828	17,418
リース資産(純額)	1,237	1,354
その他(純額)	50	348
有形固定資産合計	48,060	46,370
無形固定資産		
その他	1,230	1,523
無形固定資産合計	1,230	1,523
投資その他の資産		
投資有価証券	24,102	22,892
その他	14,680	14,425
貸倒引当金	△798	△817
投資その他の資産合計	37,985	36,500
固定資産合計	87,276	84,395
資産合計	197,937	211,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,408	41,038
短期借入金	1,420	797
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	708	1,742
賞与引当金	2,600	1,543
資産除去債務	5	45
その他	14,119	18,063
流動負債合計	61,262	63,231
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	16,947	16,726
退職給付引当金	180	154
債務保証損失引当金	270	178
資産除去債務	759	709
その他	2,780	2,599
固定負債合計	20,939	30,367
負債合計	82,202	93,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,427	28,427
資本剰余金	30,047	30,047
利益剰余金	61,116	65,542
自己株式	△4,662	△6,759
株主資本合計	114,928	117,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,687	2,216
繰延ヘッジ損益	75	297
為替換算調整勘定	△2,526	△2,025
その他の包括利益累計額合計	236	487
新株予約権	60	75
少数株主持分	509	570
純資産合計	115,735	118,391
負債純資産合計	197,937	211,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	350,744	342,518
売上原価	281,633	273,620
売上総利益	69,111	68,898
販売費及び一般管理費	63,906	61,812
営業利益	5,204	7,085
営業外収益		
受取利息	83	74
受取配当金	239	276
持分法による投資利益	453	—
受取賃貸料	352	349
その他	529	496
営業外収益合計	1,657	1,197
営業外費用		
支払利息	215	202
不動産賃貸費用	150	138
持分法による投資損失	—	740
その他	152	116
営業外費用合計	518	1,197
経常利益	6,343	7,085
特別利益		
固定資産売却益	56	130
投資有価証券売却益	125	486
災害による損失戻入額	166	—
その他	46	98
特別利益合計	394	716
特別損失		
固定資産売却損	176	14
厚生年金基金脱退拠出金	—	534
事業構造改革費用	981	166
その他	314	174
特別損失合計	1,471	890
税金等調整前四半期純利益	5,266	6,911
法人税等	1,060	1,716
少数株主損益調整前四半期純利益	4,205	5,194
少数株主利益	45	70
四半期純利益	4,160	5,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,205	5,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	211	△470
繰延ヘッジ損益	△96	221
為替換算調整勘定	△254	5
持分法適用会社に対する持分相当額	125	495
その他の包括利益合計	△13	251
四半期包括利益	4,192	5,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,146	5,375
少数株主に係る四半期包括利益	45	70

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	185,587	164,738	350,326	418	350,744	—	350,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,126	52,148	54,274	1,137	55,412	△55,412	—
計	187,713	216,887	404,601	1,556	406,157	△55,412	350,744
セグメント利益	4,691	419	5,110	136	5,247	△42	5,204

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣業及び保険代理店業等であります。
2. セグメント利益の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	182,602	159,501	342,103	415	342,518	—	342,518
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,606	53,221	55,828	1,130	56,958	△56,958	—
計	185,208	212,722	397,931	1,545	399,477	△56,958	342,518
セグメント利益	6,262	844	7,106	37	7,143	△58	7,085

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣業及び保険代理店業等であります。
2. セグメント利益の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

商品分類別の売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増 減	
	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		(%)
ハム・ソーセージ	99,725	97,392	△2,333	△2.3
食 肉	178,766	172,892	△5,874	△3.3
調理加工食品ほか	72,252	72,233	△ 18	△0.0
合 計	350,744	342,518	△8,225	△2.3

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。